国道125号つくばバイパスの供用開始について

- ・<u>令和2年3月7日(土)午後3時</u>に国道125号つくばバイパスのつくば市明石から寺具までの約2.0km区間を暫定2車線で供用開始します。
- ・国道125号は、千葉県香取市を起点とし、県南、県西地域を横断して埼玉県熊谷市に至る広域的な幹線道路であり、地域の産業振興や交流・連携を支える大変重要な路線です。
- ・このうち、つくば市田中から下妻市高道祖までの約5.9 km区間において、つくば市北部地域の渋滞緩和及び筑波山などの観光振興を目的として、平成2年度より整備を進めてまいりました。これまでに約3.4 km区間を供用しており、今回の開通区間と合わせまして、約5.4 kmが供用する運びとなりました。
- ・この供用により、歩行者や車両の安全で円滑な交通の確保はもとより、筑波山など の観光地へのアクセス向上が図られ、観光振興及び地域活性化に寄与するものと期 待されます。
- ・なお、供用に先立ち、下記のとおり土浦土木事務所、つくば市及び地元関係者等に て安全祈願を行います。

記

<安全祈願>

・日 時 : 令和2年3月7日(土)午前10時30分から

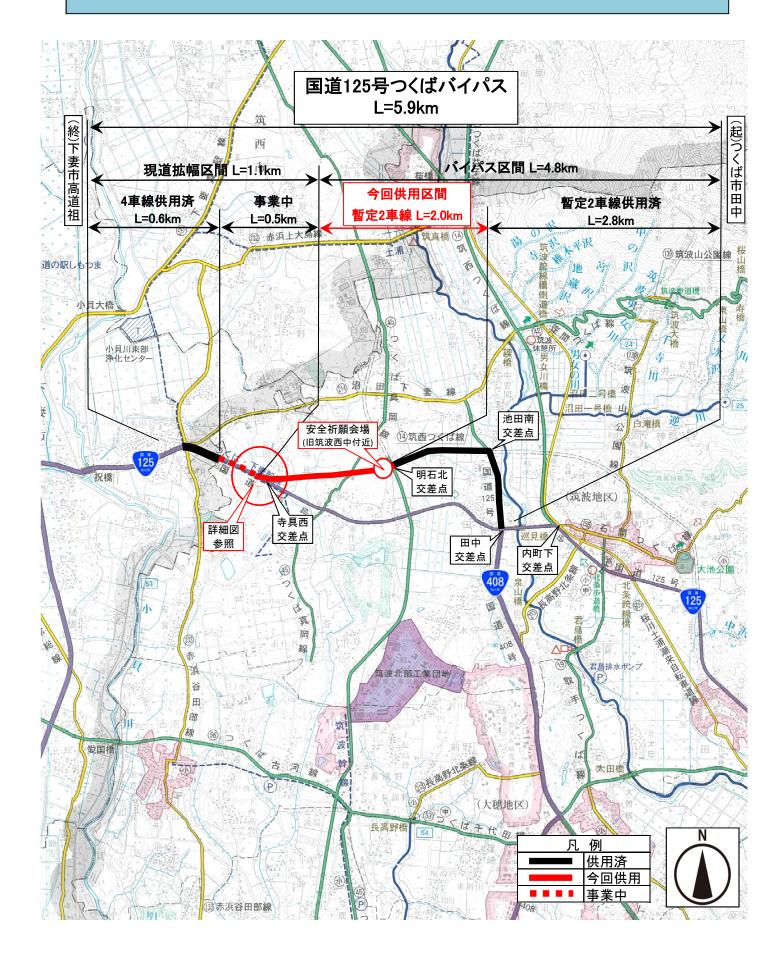
場 所 : 国道125号つくばバイパス(つくば市高野原新田)

<事業概要>

・事 業 箇 所 : つくば市田中 ~ 下妻市高道祖

・延 長 : 約5.9 km(うち今回供用約2.0 km)・幅 員 : 25.0/7.0m(今回暫定2車線供用)

位 置 図



供用開始前



